



# 苦工同窓会 関東六華会

## 会報 第15号 2018.4.20

発行責任者

石堂 鉄雄

編集委員

櫻井 武春 松崎 利信

首藤 真史 瀬谷 政夫

### “足元を見つめ着実に”

苦工同窓会支部「関東六華会」

副会長 吉田 秀夫

関東六華会会員の皆様方には益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。平素は、会の運営に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ご挨拶が遅れ大変恐縮ですが、私、幹事長を4年務め、昨年度の総会で副会長を任命されました電気昭和39年卒業の吉田秀夫と申します。副会長職は身にあまる重責ではございますが、誠心誠意全力で最善を尽くして参りますので今後とも相変わらぬご指導ご鞭撻の程賜りますようお願い申し上げます。

さて、会では一昨年の総会・懇親会開催案内でご報告の通り昨年度から郵送料抑制策の1つとして、過去10年間一度も総会・懇親会案内出欠の返信を頂けなかった方に案内をご辞退させて頂きました。その結果、会員数が約1,000名から200名減の800名弱になったこと、また毎年、現住所不明で返却される方、退会される方等で30名ほど減少することを踏まえ、今年の3月から学校の提案により、卒業生同窓会入会式を行うとの連絡を本部から受けており、学校、本部の協力を得て、首都圏に就職される皆さんの入会促進を計ると共にフェイスブック等で新たな会員の掘り起こしを行う等の対策を検討しています。



次に、幹事会は昭和43年以降卒業の6名の新幹事を含め19名で構成されており、新幹事の皆さんは各部門で大きな戦力として活躍しています。

昨年度の行事を振り返ってみますと、総会は会員の皆様65名、懇親会には来賓、本部を含め74名の皆様にご出席頂き盛大に開催されましたこと感謝の念に堪えません。以降、計画通りに四役会／幹事会を開催、昨年11月には“小江戸川越”を散策、今年1月7日には在校生の“ジャパンマイコンカーラリー2018 全国大会”に駆け付け“苦工頑張れ”の応援、同月28日にはピョンチャンオリンピックを控えた女子アイスホッケー(スマイルジャパン)の壮行試合(対チェコ戦)に駆け付けて、後輩の久保英恵選手に“頑張れ久保”の声援を送って激励して来ました。

これらイベントには会員の皆様にも足を運んで頂き、応援は勿論のこと、和やかな雰囲気の中で懇親を深めることが出来たのは幸いなことと思っています。

今年度も各種イベントを予定していますので、より多くの会員の皆様にご一緒頂き誰はばかることなく“頑張れ苦工”で学生時代を“ほうふつ”して頂きたいと思っています。

ホームページに付きましては、リリースから4年を経過し現在9,200回の訪問を頂きました。投稿は幹事が中心になっているのが現状ですが、幅広い皆様への情報発信の場となりますので、“クラス会・同窓会を開催した”、“地域でこんなボランティア活動をしている”、“私の自慢の趣味はこれです”等々、是非ご投稿をお願い申し上げます。なお、ホームページ運用規定に抵触する恐れのある内容につきましてはご遠慮頂く場合が有りますので予めご承知頂きたくお願いを申し上げます。関東六華会のホームページでは苦工、同窓会本部などお互いにリンクの案内が有りますので併せて閲覧頂くように様お願い申し上げます。

最後に、諸先輩が築き上げてきた歴史ある「関東六華会」、会員の皆様に支えられての会、慢心を排し更なる経費削減に努めながら、皆様にご満足頂けるよう「明るく楽しく人が集い、助け合いのできる同窓会」をスローガンに、石堂会長の下チーム力で“足元を見つめ着実に”会の運営にあたって行きたいと思っていますので、会員の皆様には引き続き会へのご支援、ご協力くださいますこと宜しくお願いを申し上げます。

体調のすぐれない方もいらっしゃると思いますが、どうぞ健康に留意されてお過ごし下さい。

有難う御座いました。

## 苦工同窓会支部「関東六華会」

平成30年度

### 総会・懇親会 開催のご案内

開催日時 6月16日(土)

午前11時30分～  
(受付11:00～)

開催会場 銀座ライオン七丁目店6階  
銀座クラシックホール

“足元を見つめ着実に”

<http://rokkakai.web.fc2.com/>

### 同窓会員の拠りどころ 関東六華会 苦小牧工業高等学校同窓会会長 田中 稔

時あたかも平成30年早春、そろそろ日本列島の南からは桜の便りが聞かれる頃になりました。関東六華会会員の皆様方には日々お元気にお過ごしのことと拝察して、母校のある北海道苦小牧の地からお慶びを申しあげます。

この度関東六華会広報担当の桜井武春様から「関東六華会会報」への寄稿の依頼を承りましたが、日頃より関東六華会の皆様には同窓会本部はもとより在校生への各種ご支援を頂いており、この機会に同窓会長として改めて深甚な敬意と感謝を申し上げます。

さらに申し上げるならば、在校生のスポーツ部活全国大会をはじめ各種大会に北海道代表として出場する度に経済的支援を頂くほか、各会



場には石堂会長を先頭に足を運び苦工校旗を掲げて熱心に応援いただいておりますことは、道内在住の同窓生全員の知るところであります。中央にあって活動頂いているこの姿こそが、苦小牧工業高等学校の威力の象徴だと思っています。さらに在校生にとっては、在学中の関東六華会からの支援経験と存在が、東京方面に就職、進学する時に強い印象として心に残っているはずで

今年から「苦工同窓会入会式」を卒業式の前日に、高橋校長のご配慮で初めて行うことが出来ました。当日は卒業式のリハーサル日でしたが私はじめ役員7名が同席して、卒業生に対し「明日の卒業式には同窓会から贈呈したコサージュを胸に、今後の人生を自分の力で堂々と歩んでほしい。」と話し、石堂会長からのご要請のあったとおりに卒業生を激励したところです。

関東六華会の益々の発展とご活躍を祈念いたし、同窓会長の挨拶とします。

### 平成29年度 関東六華会 総会・懇親会 (6月17日：銀座クラシックホール銀座7丁目店)

#### 活動状況報告



篠原幹事(司会) 吉田副会長 石堂会長 伊藤監査役

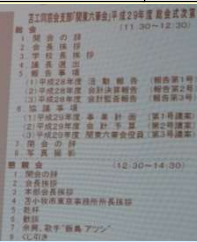
#### 本部来賓



三石副会長 田中本部長 高橋苦工校長 谷川定制後援会長



資料を見入る会員の皆さん



議事次第(プロジェクト)



熱唱「飯島7ツ」



抽選会の景品受取る会員



工藤さん 斉藤さん 大日向さん 橋本 雅さん 北原さん

今回、初参加の皆さん



来賓の皆様

左から 齊藤 苦高専榊前会関東支部理事 高石 苦高専榊前会関東支部支部長 堀川 苦西高関東榊前会 佐々木 苦小牧市東京事務所所長 遠藤 苦西高関東榊前会会長



瀬川さん 櫻井さん

夫婦で参加

会員の紅一点



楽しい懇親会、最後は肩を組んで「校歌斉唱」

苦工応援歌フレー！フレー！



## 平成29年度 関東六華会 総会・懇親会 (6月17日: 銀座クラシックホール銀座7丁目店)

建築科  
土木科  
通/電子科

上段左から 篠原 (土 s43) 橋本 拓 (電子 s43) 会津 (建 s43) 塩田 (建 s31) 南部 (建 s41) 中段左から 松原 (土 s43) 松崎 (土 s43) 藤谷 (土 s39) 早坂 (土 s35) 金本 (電子 s45) 吉田 (建 s39) 三上 (土 s49)  
下段左から 橋本 雅 (電子 s43) 藤井 (電子 s43) 佐々木 (苦小牧市 東京事務所所長) 高橋 (苦工校長) 石堂会長 (土 s39) 田中本部長 (土 s33) 長尾 (土 s39) 斉藤 (土 s38) 遠藤 (苦西校 関東榊前会会長)

機械科  
工化科

上段左から 永坂 (機 s43) 鈴木 (機 s43) 日高 (機 s59) 瀬谷 (機 s50) 阿部 (機 s36) 伊東 (機 s36) 三浦 (機 s60)  
中段左から 松平 (機 s43) ニッ屋 (機 s42) 三橋 (工 s41) 福澤 (機 s45) 山崎 (工 s35) 佐々木 (機 s45)  
下段左から 野本 (機 s43) 高石 (苦高専 榊前会関東支部 支部長) 川上 (工 s28) 谷川 苦工定制 後援会会長 (機 s46) 瀬川 (機 s35) 夫妻 櫻井 (工 s43) 澤田 (機 s39) 菅原 (機 s45)

## 電気科



上段左から 馬淵 (電 s39) 吉田 (電 s39) 蒲原 (電 s38) 井齋 (電 s36) 及川 (電 s36) 小野寺 (電 s45) 山際 (電 s41) 松田 (電 s36) 中段左から 首藤 (電 s43) 山本 (電 s39) 工藤 勝 (電 s31) 神馬 (電 s37) 武田 (電 s35) 工藤 一 (電 s49) 北館 (電 s36) 伊藤捷 (電 s38) 大澤 (電 s43) 下段左から 雨野 (電 s34) 駒米 (電 s36) 坂本 (電 s31) 鈴木 (電 s17) 三石本部 副会長 (電 s49) 中本 (電 s39) 中村 (電 s35) 大日向 (電 s35) 留分 (電 s20)



“頑張れ 苦工” (詳細：HP参照)

「ジャパンマイコンカーラリー全国大会」応援

平成30年1月7日(日)、日本工学院八王子専門学校で開催された同全国大会に北海道代表として、苦工在校生3人が出場、北海道では敵なしの10連覇で今年も来てくれました。

大会は Advanced Class に電子機械科3年の長澤隆太君と長井明宏君、Basic Class

に末吉冬馬君が出場しました。レースは当日発表の有り得ないようなコースを鼻先のセンサーで先読み



して、マイコンで解析・駆動・制動・ステアリングしながら愛車のスピードと完走を競う高度な競技です。

今年は長澤君が全国10位/76台中と入賞(8位)を競うまでの実力で、

苦工の学習・技術力、指導力の優秀さを感じる機会でした。

今年もシルバー応援団9名で「応援うちわ」を掲げて“頑張れ！苦工”大声援の応援をして来ました。



長澤君のスタート“入魂”



前列：橋本先生 長井君、長澤君、末吉君、(長澤氏) (長澤さん)

「スマイルジャパン 久保選手」応援

平昌オリンピック・女子アイスホッケーに出場の久保英恵さん(h13工化)の応援に行って来ました。

オリンピック前に西東京市で国際強化試合があると聞いて、1月28日のチェコ戦で応援ツアーを企画したところ11名の会員が駆けつけてくれました。ドイツ戦を含め4試合全勝の実力、海外の大きな選手を相手に、まるで蜜蜂のごとく俊敏に動き廻り、高速で見事なパス回しやシュート、そしてゴールキーパーのブロックなど大興奮でした。

久保選手は氷上のスナイパーと云われており、この日の勝利にもアシストで貢献、オリンピックも連続出場のエースとして2ゴールを決めています。惜しくも6位、決勝リーグには進めませんでした。でも、全試合をテレビ画面に大声を上げて観戦、充分に楽しませて頂きました。

寒い中を応援ありがとうございました。(久保英恵)



爽やか“英恵さん”



西東京市ダイードリンク・アイスアリーナでの応援風景 最上段の応援席に11名 (撮影：吉田)



株式会社 Heart in LINE

代表取締役 瀬高 伸郎

(平成8年工化卒)

ハートインラインはお客様のイメージの具現化に向けて全力でサポートいたします。

■本社 〒331-0821 埼玉県さいたま市北區別所町 106-18

■支社 〒115-0055 東京都北區赤羽西 4-1-13 culfe205

URL: <http://heart-in-line7.co.jp/>  
E-mail: [info@heart-in-line7.co.jp](mailto:info@heart-in-line7.co.jp)  
Tel: 048-652-1485 Mobile: 090-2436-5506

事業内容

ホームページ制作  
イラスト・漫画制作  
動画制作  
SEO対策

お客様と心で繋がっていくサービスをご提供いたします。

## 散策“小江戸川越”に参加して 野本雅起（s43）

一週間順延の11月4日、絶好の好天に恵まれ総勢14名の参加をみました。

今回のルートは、本川越駅と川越駅から各々移動して喜多院で全員が集合しました。川越駅からは昔懐かしいボンネットバス（巡回バス）に乗り込み喜多院に向かいました。喜多院を起点に～川越城本丸跡（富士見櫓跡、三芳野神社）～川越市立博物館～蔵造り街並み～大正浪漫夢通りを巡る所要時間、約七時間の散策でした。

『喜多院』は天長7年（830）に創建された天台宗の名刹で、徳川家康の信任が厚かった天海大僧正が住職を務めたお寺として有名で、中でも客殿、書院、庫裏は家光の命で江戸城紅葉山の別院を移設したものとされています。客殿は「家光誕生の間」、書院は春日局が使用した「春日局化粧の間」と伝えられており、また奥には紅葉山を模した庭園もあり、まだ残る紅葉を前に小休止。（パチリ）

五百羅漢を見学のあと、境内にある「仙波東照宮」へ、家康の遺命により、翌年その遺骸を久能山から日光山に改葬されましたが、途中川越にて4日間留め置き大法要を行いました。その事からここに仙波東照宮が造営されたそうです。

ここでもう昼食の時間となり、喜多院近くの「寿庵」



喜多院にて

で名物ウナギを堪能しました。

次の目的地への途中『旧武家屋敷(永島家住宅)』の案内板があり、寄り道しました。元々は藩の持ち家で幕末までに4人の武士が入り替わり住んだとの記録があるそうです。意外に広くて中には切腹の間？という部屋もありました。江戸末期には御典医が在住したそうで、私には現代の社宅と藩の武家屋敷がオーバーラップしました。

次に『富士見櫓跡』、さらに丘を下って『三芳野神社』へ、ここが童歌「とおoryんせ」の発祥の神社である事を聞き、参道を歩きながら「天神様の細道じゃ～」と口ずさみました。元々は庶民の天神様だったものが、太田道灌の河越城築城の際に城内に取り込まれてしまいました。お参りの時は門番に許可を得て細い道を何度も曲がって参拝、しかし帰りは門番の厳しい所持品検査が待ち構えていたそうです。「行きはよいよい帰りは怖い～～」

そして隣の『川越城本丸跡』を見てから二の丸跡にできた『市立博物館』へ。この時期「家康没後400年記念特別展：徳川家康と天海大僧正」が開催されておりました。また当時の川越城や街のジオラマなどを見て、江戸初期の川越と江戸との深い結び付を実感しました。

次に『蔵造り街並み』へ。「江戸黒」の勇壮な蔵群が目飛び込んで来ました。観光客の人通りも急に増えて、人波を掻き分けて進む有様でした。所々で櫻井さんの解説がありましたが、脇を通る観光客も一緒に耳を傾けていました。「時の鐘」に辿り着いた頃は3時前、鐘の音を聞こうと多くの人々が集まって来ました。

「3時だから3回？」と思っていた鐘の音は6つでした。今は自動鐘撞機で「一日4回、その都度6つ」の時報を告げているそうです。街並みの通りを抜ける頃にはそろそろ足も棒に成り、また陽も傾き、喉も渇き、【散策の締め場】へと急ぐ参加者。駅近くの居酒屋で飲んだ生ビールの美味しかった事！

実行委員の櫻井さん、佐々木さん、小野寺さん、用意周到な準備有難う御座いました。

日々異なる20種類以上のおばんざい大皿料理をご用意！大人の隠れ家！

ふるさとの味

堂

(いほたる)

〒103-0014  
東京都中央区日本橋蠣殻町2-5-4  
パークハイツ日本橋蠣殻町2F  
地铁半蔵門線水天宫前 5番出口から1分  
TEL: 03-5652-5988



定休日：日曜日／連休になる祭日  
営業時間：昼 11:00～14:00 夜 17:00～23:30



**苦工同期会便り** (詳細: HP参照)

**S43 年度卒同期 (43 会) 忘年会**

平成 29 年 11 月 25 日 (土)「銀座ライオン上野西郷会館店」にて 9 名の参加で開催しました。6 月の総会・懇親会で 14 名 (43 会) の盛り上がりで、是非忘年会もと決まりました。今回は苦小牧から工藤さん(土木)も特別参加されたが、関東地区は 8 名と少なかったのが残念でした。

開宴と同時に学生時代、同期の消息、家族、仕事や今何を、など尽きない話題で盛り上がり、各々の近況報告も中々前に進みませんでした。鈴木さん(機械)は平昌オリンピックのカーリング女子(セカンド)の鈴木選手(姪)を応援に行くと話していました。彼は北見市常呂町出身です。

時間はすぐ過ぎてしまい、そのあと御徒町に場所を移して昼間の 2 次会、又々盛り上がりました。

私は昨年から関東六華会行事に参加しましたが、同窓の方々、同期の方の参加が多いのに驚きました。そして 43 会は不思議な仲間です。(橋本雅人)

**S38 電通 同期会 (下町深川散策)**

平成 29 年 12 月 7 日、2 年ぶりに開催、今回は大神田さんが欠席でしたが、他 6 名は元気に朝 10:00 深川富岡八幡宮の大鳥居前に集合しました。

この日の夜、まさかの大事件(宮司が日本刀で刺殺され、犯人の弟夫婦も自殺)があり、忘れられない同期会となりました。相撲大関・横綱碑や伊能忠敬像、日本一黄金神輿など見学して、皆で安寧の祈願をして来たのに何という馬鹿なことを。

このあと深川不動堂、佐賀町の赤穂浪士休息地、仙台藩蔵屋敷跡、仙台堀川、採茶庵(芭蕉)を廻って歴史資料館へ、入り口には北海道の大横綱「大鵬」の顕彰コーナーもあり、同世代の歴史を重ねて懐かしく見学しました。

ここで丁度お昼なので資料館前の名物店で「深川めし」とビールで元気を回復しました。

午後は清澄公園、万年橋、芭蕉庵跡、芭蕉記念館、深川神明宮を廻り万歩計も 13,500 歩、「そろそろ乾杯に」ということで秋葉原の居酒屋で懇親会にしました。あっと言う間の 2 時間半、店から追い出されるまで賑やかに過ごしました。(櫻井武春)



橋本雅(電子), 藤井(電子), 橋本(電子), 工藤(土), 竹中(機), 鈴木(機)  
野本(機) 松原(土) 篠原(土)



蟹谷 神田 中山 櫻井 後藤 桂田



海をきれいにしよう  
潜水から特殊海洋工事まですべてお任せ下さい  
**株式会社 廣瀬産業海事工業所**

専務取締役 京葉支店長 篠原和行(土木 43 年卒)  
〒299-0245 千葉県袖ヶ浦市蔵波台 1-4-67  
TEL 0438-53-8521 FAX 0438-53-8521  
URL: <http://www.hirosekaiji.co.jp>



150T ウインチ



250T 吊クレーン船「幸栄」



270kw パイプロハンマー

## 新役員自己紹介 (1)

### 菅原 雅和 (s45 機械)

出身は、千歳市。ゴルフ好きです。酒種は、選ばず口に入れます。現在は完全リタイヤしています。毎日が日曜日でいい加減な日々を楽しんでいます。佐々木幹事長と福澤副幹事長と同クラス親友です。

3年前に六華会に入会。篠原先輩の推薦・指導を受けて微力ながら幹事(総務担当)をさせてもらっています。関東六華会の為、努力を尽くしたいと思います。



### 三浦 友之 (s60 機械)

卒業後は、水中ポンプ等の産業機械メーカーに入社し、紆余曲折を経て、現在、千葉県を中心に行政書士を生業として生計を立てております。

OB会への参加は、まだ数える程度ですが、この度役員(会計担当)を引き受けることになりました。微力ながら関東六華会を盛り上げていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



### 金本 力夫 (s45 電子)

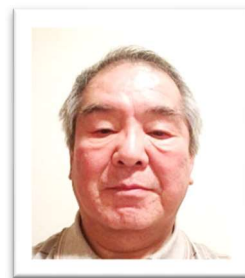
厚真町豊沢から朝6時のバスで鶴川に出て、日高線で汽車通学していましたが、15歳でバイク免許を取り、兄貴からの御下がりバイクを貰ってから、バイク(月光仮面のホンダ125CC)通学をしていました。

そのあと調子の悪い300ccバイクの御下がりを受けたことから、自分でエンジンを分解して研磨/調整したところ、絶好調、日高線のディーゼル車をぶち切りで追い越す雷族をやっていました。

卒業後は、大手重電会社のコンピュータ保守会社に入社、最先端の大型コンピュータを必死に勉強しながら何とか付いて行きました。

その後原子力発電所、火力発電所プラントなどの現地据付調整やリニューアル工事などを担当して来ました。直近では、東北電力管轄の発電設備8ヶ所の旧設備を全て更新しました。3.11での東電の停電を速やかに正確にバックアップ出来たことを誇りに思っています。60歳定年退職して、ゴルフや旧知の仲間達との親睦会などで楽しんでいます。

今回、監査役を受けることになりました。どうぞよろしくお願い致します。



成長企業が、成長期に、もっとも出会いたいIT企業へ。

**PSC**  
POWER  
STAFF  
COMMUNICATIONS

ONE STOP SOLUTION

ピーエスシーでは IT 技術の未経験者からベテラン技術者まで、様々なフィールドでご活躍いただける技術領域・職種がございます。詳しくはホームページをご覧ください。  
<https://www.psc-recruit.com/recruits/> ■新卒採用 ■IT 未経験者採用 ■IT 経験者採用

株式会社ピーエスシー 東京都港区芝公園 2-2-1 8 オーク芝公園ビル

【 設 立 】 1996年9月 【 代 表 】 鈴木 正之 【 事業内容 】 IT サービス  
 【 社 員 数 】 606名(2018/4) 【 連 絡 先 】 経営管理部 採用担当宛 saiyo@psc-inc.co.jp

**SOLUTION CATEGORY**



## 新役員自己紹介 (2)

### 松崎 利信 (s43 土木)

日高町厚賀出身で、当時は日高線で1時間半を掛けて汽車通学しましたが、今は台風被害で寸断した状況に心が痛む思いです。平成22年にJRを退職し、今はJR関連会社で工事施工管理の仕事をしています。家族は息子と娘2人(孫が5人)で時々集まり大賑わいしています。趣味は、健康趣向のゴルフと弁当造りを兼ねた家庭料理、そして剣客時代小説の読書などです。

この度、幹事(広報担当)を受けることになりましたが、ご指導の程よろしくお願い致します。



### 大澤 哲司 (s43 電気)

出身は沙流郡門別町ですが、今は日高町です。3年間は日高線での汽車通学、毎朝汽車と競争の毎日でした。卒業後は道内の会社に就職しましたが、自分の思いと違ったので、翌年に某大手電機メーカーの関連会社に転職し、自動・省力化機器の保守・設置業務に従事し



ました。

後に事業改革でメーカー本体に移籍となりましたが、同じ職種で事業継続出来ました。

時代と共に担当する製品や機器が変わり、エリアも拡大したことで海外出張の機会もあり、イスラム圏での生活経験や、イスラエルや欧米圏への出張でユダヤ教・イスラム教・キリスト教の生活文化と接し、自身の仏教についても深く考えさせられたなど、色々貴重な経験をさせてもらい65歳で無事退職しました。

今回、幹事(総務担当)を引き受けることになりました。微力ながら六華会発展のお役に立てられるよう努力したいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

### 福澤 光男 (s45 機械)

出身地は、厚岸郡浜中町。若い頃は野球をやり、地域少年野球部の監督を10年ほどやりました。野球が出来なくなってからは、専らゴルフです。球場でお酒を飲みながらのプロ野球観戦が大好きです。佐々木幹事長の誘いで入会。2017年、何も出来ずに副幹事長を拝命。2016年6月にリタイヤしましたが、2017年9月からタイで勤務、3月に帰国します。関東六華会の為に微力ながら協力させてもらいます。





## Refrigeration transport & Marine container transportation

# KTR 株式会社 国際低温流通

基本理念

社会と社会を結ぶ重要な役割を担っている物流業者としての自覚を新たに、  
現場に対する徹底した教育により質の高いサービスを提供し、  
お客様とともに繁栄すること



保有車輛群



新社屋



重点目標

- クレームのゼロ化の推進
- 無事故の推進
- お客様第一主義の徹底
- 社内教育の徹底

KTRの樹

同窓生の皆さん 管理者 & ドライバー を募集しています。  
お気軽にお問合せください。電話: 045-773-5751

株式会社 国際低温流通 (設立:平成12年2月1日)  
代表取締役 日高 広秋 (昭和59年機械科卒)  
〒236-0002 横浜市金沢区島浜町13-10  
TEL 045-773-5751 FAX 045-773-5741

営業所:本社・横浜・千葉  
一般貨物自動車運送事業:関東振第662号  
ISO9001認証取得

保有車輛:大型冷凍車他90台  
社員総数:60名  
引先:大手食品会社他多数